

基盤の整備を進めてほしいと思います。また、文化交流会やスポーツ少年団の交流を活発にし、ともに育つ環境もつくってほしいと思います。

1月に行われた立志式で、来賓の方から「まちづくりは人づくりから」というお話しをいただきました。それを聞いて僕は、感動しました。これからは僕たちは、教育を受けられることに感謝しながら、勉学に励んだり、部活動に取り組んだりしていきたいと思っています。そして、豊かな人間性を磨きたいと考えています。

この筑西市に生まれ育ち、住んで良かったと思える市になるよう、僕も努力していきたいと思っています。



筑西市立明野中学校

## 私たちの市がどのように発展していくのか楽しみです



永井 美希さん

下館北中3年

私は今、下館北中学校に毎日楽しく通っています。慣れ親しんだ市名が変わってしまったことは少しさびしい気もしますが、他の3つの町と合併して、これから私たちの市がどのように発展・変化していくのか楽しみでもあります。

私の生活に直接関わることで楽しみなことは、市内が広がることによって、あまり交流のなかった中学校の皆さんと様々な行事でいっしょになったり、部の練習場所も広がるだろうということです。また、市が主催するイベントも今まで以上に盛大な、子どもから年配の方まで幅広い年齢層で親しめるものになってほしいです。

今、考えただけでも楽しみなことや良い点がいっぱい思い浮かんでいます。合併したことによって、私が考

えもつかなかった良さが発見できるかもしれません。筑西市の中に下館市の伝統や良さを残し、合併したことでさらに新しい良さが生まれたら素晴らしいと思います。



筑西市立下館北中学校

## 環境にやさしいまちづくりを進めてほしい



小室 聡史さん

協和中3年

3月28日に、下館市・関城町・協和町が合併し、筑西市が誕生しました。そして、人口10万人を超える大きな市になりました。この機会に市内が活性化し、より一層発展して欲しいと思います。

そして、難しいかもしれませんが、緑と人間が共存できるような、環境にやさしいまちづくりを進めてほしいと思います。また、最近海外の都市と友好条約を結んで姉妹都市となる例も多いと聞くので、そういう国際交流にも期待したいです。

環境問題や少子・高齢化問題など、課題は数多くあると思います。しかし、合併を機会に市民一人ひとりが自分の問題として考え、協力して暮らしやすいまちづくりを進めていけるような、そんな雰囲気をもった市になっていくことを願っています。



筑西市立協和中学校

## 昔のことを未来につなげていける街に



伊藤亜里紗さん

下館西中3年

私たちの街「筑西市」には、たくさんの高齢者の方が住んでいます。私は、高齢者の方に会ったら、積極的にあいさつするようにしています。また、地域の行事には、積極的に参加しています。これまで、地域の行事に参加して、たくさんの高齢者の方と交流をもつことができました。

高齢者の方と交流をもつことで、今まで知らなかった昔のことを知ることができたり、昔の人ならではの知識を教えてもらうことができました。また、高齢者の方にとっても、楽しい時間になっていると感じました。

小学生や私たち中学生と高齢者の方とが交流をもち、学び会い、昔のことを未来につなげていける街になってほしいと思います。



筑西市立下館西中学校

元気なまち  
筑西市へ期待する  
私の一言!!

## 11万市民の夢と希望を乗せて、 今まさに筑西市が船出をしました。 創刊号では、筑西市に期待する市内の中学3年生の声を紹介します。

### 地域間での交流を活発に



塚田 航さん

下館中3年

僕がこの筑西市に望むことは、「地域どうしの関わりをもっと深くする」ということです。今

回の合併には4つもの市町が関わり、新しい市が生まれました。せっかく合併したのに、その地域間での交流がなければ、なんの意味もありません。これからは、合併した地域間での交流を活発にしていくことが大切だと思います。そのためにも、自分たちの住んでいた地域をもっとアピールしたり、他の地域のことをもっとよく知ることが大事だと思っています。

また、僕は福祉の面で、もっと筑西市が発展していくことが大切だと考えています。今、日本は高齢社会です。筑西市も例外ではないと思います。高齢者が増えたということは、それだけ介護の必要な人が増えたということです。僕は、もっと介護施設や医療機関を増やすことが大切だと思います。このことは、前に述べた「地域間の交流」にも大いに役立つと思います。

合併とは、地域間がつながって、初めて意味をもちます。このつながりをずっと大切にして、筑西市が住みよいまちになってほしいと思います。



筑西市立下館中学校

### 夢や笑顔であふれる 素晴らしい市になってほしい



植木 里美さん

関城中3年

いよいよ筑西市が誕生しました。私には、今まで他

市町だった人との交流がどうなるのだろうか、部活動の大会はどうなるのだろうかなどの不安があります。けれど、筑西市へ抱いている、たくさんの期待もあります。

第1に、行政の範囲が広がるので、自分を成長させるためのより高い目標が持てるのではないかということです。たくさんの人の中で自分の力を試してみたいです。勉強や部活など、多くの人からたくさんのことを学び、将来に役立てていきたいです。

第2に、筑西市はどんなことで有名になれるだろうかということです。どんな市になるだろうと思うと、とてもわくわくします。

また、私には曾お祖母ちゃんと、お祖父ちゃん、お祖母ちゃんがいます。今でも、昔の話をいろいろ聞かせてくれます。だから、筑西市になっても、お祖父ちゃん、お祖母ちゃんが育った「梨の里関城」での思い出も大切にしていきたいです。そして、私たちの故郷となる筑西市が、夢や笑顔であふれる素晴らしい市になればいいなと思っています。



筑西市立関城中学校

### 人にやさしいまちづくりを



椎名 昭さん

下館南中3年

僕が生まれた下館市が、関城町・明野町・協和町と合併し、3月28日に新しく「筑西市」と

して誕生しました。僕としては、希望あふれるまちづくりで、子どもから高齢者までが安心して住める福祉優先の地域社会となることを願っています。

しかし現状を見ると、地域医療がいまひとつです。少子化・高齢化の進む社会において、医療問題は必須の課題です。毎年中学校で行っている進路調査では、医療関係をあげる人が必ずいるそうです。僕の夢も放射線技師になることです。しかし、茨城の中で、特に県西地区では専門学校、大学が非常に少ないので、僕も将来は他の地域に行かなければなりません。介護福祉の問題も含めて、教育機関があれば、学生も集まり地域の活性化にもつながります。ぜひ、筑西市に医療の教育機関を作ってほしいと思います。

僕も放射線技師になって、筑西市のために役立てるよう頑張りたいと思います。



筑西市立下館南中学校

### 施設のバリアフリー化や生活基盤の整備を進めてほしい



水柿 将貴さん

明野中3年

「筑西市」は、都心へのアクセスが良くなるつくば市に隣接する自然が豊

かな市です。これから地域の人々がよりよい生活を送ることができるように、施設のバリアフリー化や生活